

中川君(会津小津6年)ら決勝大会へ

小中学生ロボット選手権 田辺で予選会



工夫を凝らしたロボットで競技に臨む出場者(田辺市あけぼので)

全日本小中学生ロボット選手権の地区予選会が7日、田辺市あけぼのの田辺工業高校であり、田辺・西牟婁を中心に小中学生が出場した。小学生の部が優勝の中川昂星君(会津小6年)、2位の廣畑匡樹君(田辺東部小6年)、中学生の部が優勝でデザイン賞の中川太陽君・野澤慶将君チーム(高雄中3年)が12月20日に御坊市である決勝大会への出場を決めた。

予選会は「きのくにロボット」6ブロックである予選会に出トフェスティバル実行委員 場し、決勝大会には小学生、会」主催。県内の小中学生は 中学生の部にそれぞれ計16台

が出場する。田辺工業高校での予選会には小学生9台10人、中学生4台5人が出場した。小学生はボールをゴールに入れる速さを競い、中学生はボール台にペットボトルを速く運ぶ競技をした。工夫を凝らしたロボットを持ち込み、真剣な表情で操作した。

この地区予選会で決勝大会

出場者以外の入賞は次の皆さん。

【小学生の部】③瀬戸崇史・浅岡眞静(田辺第二小6年)、永立明利(田辺東部小6年、デザイン賞)▽デザイン賞 川竹中光(新庄小6年)

【中学生の部】②野久保風(田辺中3年) ③木村朋稔(南部中2年、アイデア賞)も、前田龍都(衣笠中1年、技術賞も)